

鎌倉市制80周年 姉妹都市提携40周年記念事業

鎌倉・萩・上田・足利



～映画がつなぐ姉妹都市～

2019年11月4日(月・振休)、6日(水)～10日(日)



幕末太陽傳



兄消える



胸より胸に



11月4日(月・振休)は
映画『兄消える』
出演者による
アフタートーク開催!!
柳澤慎一さん、
信州上田観光大使でもある
土屋貴子さんがご登壇します!



「映像のまち あしがが」として、数々の映画
やドラマの舞台となっている足利市の企業が
協力し制作した、家族をテーマに描く心温ま
るオムニバスドラマです。
ぜひご覧下さい!

2018年/あしががまちドラマ製作委員会/カラー/DVD/59分
監督：藤橋誠 出演：佐野元哉、大島瑞乃、手島実優、
田口雄大、小島凜、有砂順子、横塚沙弥加、内田悦哉
*本作は情報資料室にて繰り返し上映となります。(※要展示観覧料)

今年は、11月3日に鎌倉市が誕生して80周年にあたる記念の年になります。また、山口県萩市、長野県上田市との姉妹都市提携40周年にもあたり、このたび本特集を開催する運びとなりました。鎌倉市と姉妹都市である萩市、上田市、足利市に関連する作品を上映し、関係者によるアフタートークを開催します。長州藩士・高杉晋作を石原裕次郎が演じた傑作喜劇『幕末太陽傳』、上田を舞台に名優たちが共演した新作『兄消える』、鎌倉文士・高見順原作で、鎌倉文学館も登場する『胸より胸に』、『映像のまち あしがが』を推進する足利市発のオムニバスドラマ『あしががまちドラマ』を上映します。映画を通して、鎌倉と姉妹都市の魅力に触れる機会になれば幸いです。

✦ 萩市

幕末太陽傳 デジタル修復版

11月4日 (月・振休) ・8日 (金) ・9日 (土) 10:30
6日 (水) 14:00



1957年 / 日活 / 白黒 / DCP / 110分
監督:川島雄三
出演:フランキー堺、石原裕次郎、南田洋子、左幸子、小林旭、芦川いづみ

幕末、品川宿の遊郭を舞台に、居残り左平次が繰り広げる粋でいなせな騒動を描いた傑作喜劇。長州藩士による英国公使館焼き討ち事件を背景に、石原裕次郎が高杉晋作を演じる。日活創立百周年記念にデジタル化された鬼才・川島雄三の代表作。

✦ 上田市

兄消える

11月4日 (月・振休) ・10日 (日) 13:30★
7日 (木) 10:30、8日 (金) 14:00



2019年 / 「兄消える」製作委員会 / カラー / DCP / 104分
監督:西川信廣
出演:柳澤慎一、高橋長英、土屋貴子、新橋耐子、江守徹、雪村いづみ

信州上田を舞台に、40年ぶりに再会した兄弟の確執と絆を、ほろ苦い笑いと共に描く。放蕩無頼の兄には、戦後昭和を代表する伝説の喜劇俳優、柳澤慎一。謹厳実直な弟には、俳優座養成所出身で、舞台や映画で活躍する名優、高橋長英が演じた感動作。

✦ 鎌倉市

胸より胸に

11月6日 (水) ・10日 (日) 10:30
7日 (木) 14:00、9日 (土) 13:30★



1955年 / 松竹 / 白黒 / 35mm / 108分
監督:家城巳代治
出演:有馬稲子、大木実、冨田浩太郎、下元勉、水戸光子、久我美子、加東大介

鎌倉文士・高見順の同名小説を映画化。浅草と鎌倉を舞台に、有馬稲子演じる美しい踊り子が愛と生活の狭間で揺れる姿を描く。有馬が映画化を切望した本作は、岸恵子、久我美子らと共に設立した「にんじんくらぶ」の第一回自主作品となった。



上映スケジュール

11月4日 (月・振休)

10:30 『幕末太陽傳』 (110分)

13:30 『兄消える』 (104分) + アフタートーク★

「映画『兄消える』と上田の魅力」

ゲスト: 柳澤慎一さん (『兄消える』主演)

土屋貴子さん (『兄消える』ヒロイン / 信州上田観光大使)

5日 (火) 休館日

6日 (水) 10:30 『胸より胸に』 (108分)

14:00 『幕末太陽傳』 (110分)

7日 (木) 10:30 『兄消える』 (104分)

14:00 『胸より胸に』 (108分)

8日 (金) 10:30 『幕末太陽傳』 (110分)

14:00 『兄消える』 (104分)

9日 (土)

10:30 『幕末太陽傳』 (110分)

13:30 『胸より胸に』 (108分) + アフタートーク★

「映画の舞台となったまち」

ゲスト: 安西健さん

(足利市総合政策部映像のまち推進課長)

小田島一弘さん (鎌倉文学館副館長)

10日 (日)

10:30 『胸より胸に』 (108分)

13:30 『兄消える』 (104分) + アフタートーク★

ゲスト: 新田博邦さん (本作プロデューサー)

石川雅之さん

(鎌倉市共創計画部文化人権課担当課長)

映画鑑賞料金(展示観覧料含む):

一般 1000円 小・中学生 500円

チケット発売日: 10月19日(土)

チケット取り扱い窓口:

鎌倉市川喜多映画記念館

島森書店(鎌倉駅東口): 0467-22-0266

たらば書房(鎌倉駅西口): 0467-22-2492

※チケットが完売した場合はご入場いただけません。

※作品により映像・音声が必要しも良好ではないものがあります。

場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご承知ください。

Kamakura City Kawakita Film Museum

鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12

TEL:0467-23-2500

HP: <http://www.kamakura-kawakita.org>

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日は開館)、10月8日~10日、10月15日、11月5日

主催:川喜多・KBSグループ【鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者】

